



## センターニュースをお読みの皆様へ

副院長 有本 潔

院長を補佐する役割として、日頃は各種委員会を通じてセンター全体に関与することが多いのですが、この委員会の数は増えこそすれ、減らせるものは少ないのが現状です。医療機関として、福祉施設として、設置を義務付けられているものもあり、このようなコンプライアンス・ガバナンスと呼ばれる領域の管理のための委員会も多く、いかに効率よ

く、会議のための会議にならないようにすることも課題となっています。我々にとって、利用者の皆様へのサービスが第一ですが、こうした会議を通じて、原則・方針・手順の徹底、目的や目標の確認・管理といったことが職員の働きやすさ、利用者へのサービスの向上につながるよう努力したいと存じます。

## 第55回

## 創立記念式



4月27日(水)、第55回創立記念式典が行われました。当日の天気予報は雨であったため、厚生棟で行われました。

はじめに吉原会長より、55周年を迎えられたことの喜びと、島田療育センターが創設された55年前の障害児(者)をとりまく社会情勢や在宅へと変化してきた最近の状況について、そしてこれからの島田療育センターと島田療育センターはちおうじの在り方についてお話しをいただきました。次に木実谷院長より、吉原会長のお話を受けて気持ちを新たに前進していくこと、昨年度亡くなられた方へのお悔みの言葉、そして永年勤続表彰者に対する労いの言葉をいただきました。

会長、院長からのご挨拶の後、落合療育部長より平成27年度に亡くなられた3名の利用者様の過去帳を読み上げ、納められました。そしてご遺族や利用者様など、13名の方が代表して献花し、祭壇はきれいな花で彩られました。

続いて永年勤続の表彰が行われました。30年勤続職員3名、20年勤続職員3名、10年勤続職員18名の氏名が読み上げられ、山川理事長より各年それぞれ表彰者を代表した職員へ表彰状と記念品が授与され、長年のご尽力に拍手が送られました。

最後に山川理事長より、島田療育センターと島田療育センターはちおうじが目指す地域貢献や、利用者様が安心して生活できる環境を守っていきたいとの言葉をいただきました。

重症心身障害児(者)をとりまく環境は変化しており私たちもそれに対応していかなくてはなりません。亡き小林提樹先生はじめ、創設時にご尽力された方々の志も忘れずにいたいと感じる式典となりました。

(事務員 岸水 美知恵)



永年勤続の表彰

## 3月11日 (金) 総合防災訓練を終えて

東日本大震災から5年が経過しました、いまだに復興の目途が立たない地元住民の方々には大変なご苦労と精神的な苦痛のなか過ごされているかと思えます。私たちは、この震災から防災の考え方、防災力を学びました。本年も3月11日災害対策本部及び外来を中心とした総合防災訓練を行いました。この訓練が被災時に役に立てるよう今後も、防災意識、防災力を高めていきたいと思えます。

(防災危機管理委員 小口 博行)



## 4月1日～8日 新職員オリエンテーション

ようやく桜の開花を迎えた4月1日(金)、まだ少し肌寒い中、新入職員を迎える事ができました。多摩採用16名(看護師13名、理学療法士2名、作業療法士1名)はちおうじ採用6名(医師1名、保育士2名、作業療法士1名、言語聴覚士1名、事務員1名)他、非常勤4名が入職しました。一人ひとり理事長から「利用者様のために頑張ってください」と声をかけてもらいながら、緊張された様子で辞令の交付を受けてい

ました。

辞令交付のあとは、中途採用の方を含めて28名の方がオリエンテーションを受講しました。

4月1日～4月8日までの6日間に島田療育センター全体研修と、各部の協力を得て個別研修を行いました。研修が終了した後も沢山の事を学び、吸収して利用者様の為にレベルアップできるように、配属先においてもご指導の程、どうぞよろしくお願い致します。

(庶務科長 駒場 直子)



## 発達支援センター セブクロバーのご紹介

発達に関する様々なご心配に対して気軽に相談・利用できる機関として2013年5月より、発達支援センター・セブクロバーを設けており、登録数は420名を超えております。

窓口担当者をご利用される方の様子や心配事を伺い、どのような支援がいいのかを一緒に考えながら進めていく登録相談からはじまり、心配事に対応できる専門職(心理職、OT、ST他)が個別相談、保護者相談、行動観察や各種

検査、グループ指導などの支援で対応させていただいております。中には複数の支援をご利用されている方もいらっしゃいます。

ご相談者の対象年齢は幅広く、年齢制限はございません。ご本人やご家族、支援を担っている方であれば、どなたでもご利用いただけます。発達に関する悩みや疑問は相談することが難しいと思いますが、私共と悩みを共有し、解決するお手伝いをさせていただくと嬉しいです。“ちょっと話を聞いてみたい”などでも大丈夫です。まずは、お気軽に支援部の窓口までお電話下さい。

(社会福祉士 湯本 和秀)





## 東京都立多摩桜の丘学園

### 祝 卒業式 / 祝 入学式

3月18日（金）は高等部卒業式でした。午前  
に本校体育館にて5病棟利用者様1名、午後は  
島田分教室にて3病棟利用者様1名が卒業され  
ました。3月24日（木）は島田分教室にて中学  
部の卒業式が行われ、3病棟利用者様1名が卒  
業されました。卒業証書をしっかりと受け取る  
利用者様に、温かい拍手が送られました。

4月7日（木）の午後は、島田分教室にて小  
学部と高等部合同の入学式が行われました。

小学部1年生1名、高等部1年生1名が元気に入  
学式を迎えました。楽しい学校生活を関係者全  
員で支えていきます。おめでとうございます。

（療育長 高橋 節夫）



## デイケアセンター

### 卒園式と入所式

デイケア卒園式が3月29日（火）に行われ、  
6名の卒園生の成長と門出をお祝いしました。  
今回の卒園生は、4年間通所された方もいて  
日々の成長を感じ、活動や食事介助、そして沢  
山遊んだことが思い出されました。またご家族  
の方にも温かい言葉を頂き、青年部利用者様か  
らエールを送られ和やかな卒園式でした。

4月5日（火）には入所式が行われ、青年部4  
名・幼児部6名の方が入所されました。みなさ

んの表情には、新生活の希望を感じることがで  
き、ますます活気溢れるデイケアになることが  
楽しみです。

（介護福祉士 浅野 順子）



## 多摩スマイル吹奏楽団による

### コンサート開催

4月24日（日）の午後、厚生棟にてコンサ  
ートを開催しました。「多摩スマイル吹奏楽団」  
の皆様が、楽しい音楽を利用者様に届けてく  
れました。メンバーは23名です。演奏曲の紹  
介・進行も笑いを誘う内容で、会場内は大いに  
盛り上がりました。利用者様が参加出来る「指  
揮者コーナー」や、吹奏楽の楽器紹介など、利  
用者様の笑顔がたくさん見られました。

以下、今回の演奏曲目です。

カントリー・ロード / 上を向いて歩こう  
サザエさんの歌 / となりのトトロ  
ありがとう / 浪漫飛行 他

（療育長 高橋 節夫）



## 外来からのお知らせ 栄養食事指導外来を開始

5月から管理栄養士による『栄養食事指導外来』が始まりました。パースト食の作り方や体組成の評価(体重と脂肪の割合など)が行えます。ご興味のある方は、主治医にご相談ください。当センターでは、健康診断も受け付けてい

ます。保険診療とは別になりますので、外来までお問い合わせください。

(外来療育長 舟田 知代)



## 島田療育センターに関わる 診療報酬改定のポイント

診療報酬改定は2年に一度行われますが、平成28年度は今後の医療体制(高齢化社会・少子化社会)での医療機関の役割、安心して受けられる医療、医療機関から在宅へ、効率・適正を評価する改定となっています。



島田療育センターでは、改定に伴い新たな算定項目(施設基準の条件満たしているもの)としては次のものが挙げられます。課題として、後発医薬品の使用促進と残薬や重複投与を適正に管理して減量をなくしていくよう見直す必要があります。

(医事科長 和田 栄子)

### 児童思春期専門管理加算

専門的な精神医療を提供している医療機関への評価で20歳未満の患者に算定。

### 栄養食事指導料

指導対象者に摂食機能若しくは嚥下機能が低下した患者又は低栄養状態にある患者が加わり、管理栄養士が医師の指示により指導することで算定。

### 小児科療養指導料

小児慢性特定疾患・難病算定可。

### 在宅指導管理料

診療費・材料費に評価を分けて算定でき、加算が算定しやすくなる。

## shot! ひと息



4月のほっと「桜」



グラウンド花壇(2病棟)

## お知らせ

- ◆ティーチャートレーニング  
8月2日(火)～4日(木)に行われます。
  - ◆音楽療法 / 運動療法  
7月から順次開催いたします。
  - ◆宿題お助け 工作の会  
7月23日(土)に行われます。
- ※詳細はホームページをご参照ください。

